

次号予告

『看護研究』53巻5号(2020年7-8月号) JPN NURS RES 2020 Jul-Aug.

特集

COVID-19が看護研究にもたらす影響と対応

【看護研究者の立場から】(五十音順)

朝倉京子／貝谷敏子／坂下玲子／坂梨左織／新福洋子／
菅原京子／田中真琴／長山豊／西村ユミ／峰松健夫／山川みやえ

【他領域から】

綾部真雄／海老田大五朗

特別記事

実践の事例研究で学ばれる事柄をどのように考えるか
(後編) 家高洋

連載

集まる つながる 広がる 若手研究者のバトン・13 細野知子

編集協力者

阿曾洋子／井上智子／井部俊子／太田喜久子／岡谷恵子／
片田範子／金井Pak 雅子／上泉和子／萱間真美／川口孝泰／
河口てる子／グレッグ美鈴／黒田裕子／小松浩子／坂下玲子／
真田弘美／筒井真優美／水流聡子／西村ユミ／野嶋佐由美／
早川和生／舟島なをみ／正木治恵／村嶋幸代／森恵美／
安酸史子／山田雅子／山本則子(五十音順)

編集後記

弊誌はしばらく前から投稿論文の募集を停止していますが、現在も受付可否の問合せや、再開を後押しする声をいただくことがあり、ありがたさと申し訳なさを同時に感じています。編集室としても「停止した」と完了形にはしておらず、今後また新たな形での再開を検討しています。商業誌だからこそ、またわが国の看護研究の発展に伴走してきた弊誌だからこそ、既存の形式や種別と一線を画するような種別や仕組みをつくれたらと思い、先生方からのお話などを参考に模索しています。本特集の事例研究は、その最たるもののひとつです。事例研究ならではの基準、看護学独自の基準の可能性を探究するこの貴重な取り組みは、まさに弊誌にとっても、今後に向けた範になっています。従来の投稿規定や種別におさまらなかったとしても、広く公表・共有されるべき知見はたくさんあると思います。何かあたためているものや、また誌面化に向けたヒントなどがありましたら、ぜひお寄せいただけると幸いです。(小長谷)

看護研究 第53巻 第4号(通巻295号)
2020年7月15日発行(増刊号を含め年7回発行)
発行:株式会社医学書院 代表者 金原 俊
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
販売・PR部:(03)3817-5659
社内案内:(03)3817-5600
医学書院ホームページ: <http://www.igaku-shoin.co.jp>
『看護研究』編集室:(03)3817-5775
電子メールアドレス: kanken@igaku-shoin.co.jp
担当:小長谷・近江
Published by IGAKU-SHOIN Ltd.
1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo
©2020, Printed in Japan

1部定価2,000円+税

2020年年間購読料
(送料弊社負担,増刊号を含む年7冊)
冊子版:12,060円+税
冊子+電子版:個人15,060円+税
電子版:個人12,060円+税

学割年間購読料
冊子版:9,720円+税
冊子+電子版:個人12,720円+税
電子版:個人9,720円+税

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・
上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化
権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタル
データ化など)は、「私的使用のための複製」など
著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。
大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上
使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為
を行なうことは, その使用範囲が内部的であっても,
私的使用には該当せず, 違法です。また私的
使用に該当する場合であっても, 代行業者
等の第三者に依頼して上記の行為を行なうこと
は違法となります。

〈出版者著作権管理機構委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き
禁じられています。複製される場合は, そのつと事前に
出版者著作権管理機構(電話03-5244-5088,
FAX03-5244-5089, e-mail info@jcopy.or.jp)の
許諾を得てください。